

Form 5

平成 22 年 3 月 23 日

サイエンス・ダイアログ事業 実施報告書

1. 参加機関(学校名)・担当者: 高田高等学校

2. 参加研究者: 京都大学基礎物理学研究所 Frederico M. ANACLETO ARROJA 博士

3. 実施日時: 平成 22 年 3 月 20 日 (土) 13:00 ~ 14 : 30

4. 参加生徒: 1 年生 20 人、 2 年生 19 人、 ___ 年生 ___ 人 (合計 39 人)
備考: 1年生は数理コースの生徒 2年生の生徒は理系生徒が大多数

5. 講演題目: (英文) Our Universe

(和文) われらの宇宙

6. 講演概要:

- My country: Portugal and the relation Portugal-Japan
- What is a scientist, what do we do, what do you need to do to become one
- The laws of gravity
- Our big Universe
- Inflation and beyond: extra dimensions of string theory
- You can help us: galaxyzoo.org

7. 使用言語: 英語

8. 講演形式:

(1) 講演時間 60 分 質疑応答時間 60 分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、プレ実験など)
プロジェクター使用による講演

(3) 通訳 (例: 受入研究者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
受入研究者によるサポート

協力者 職・氏名

京都大学基礎物理学研究所 博士課程 久徳浩太郎氏

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

ブライアン グリーン著 「宇宙を織りなすもの」 草思社

9. 支給経費: 交通費 宿泊費 謝金

10. その他特筆すべき事項:

当初の講義時間は質疑応答を含めて1時間の予定でしたが、生徒の質問が多く、質疑応答の時間が講義後に約1時間の大幅延長になり、2時間の講義となりました。